

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年3月12日朝刊西部版

手紙 タイムカプセルに

記念碑の「未来ポスト」にタイムカプセルを入れる
児童＝浜松市中区の県居小



県居小6年生記念碑に封入

浜松市中区の県居小6年生47人が10日、開校100周年記念事業の一環で、同校敷地内の記念碑に、未来の自分に宛てた手紙や写真などを入れたタイムカプセルを封入した。

8年後「」

代表児童3人が記念碑の土台部分に「未来ポスト」の名称で設けられた収納スペースに、手紙などを入れたステンレス製の容器を入れた。木村心春さん(12)は「卒業を迎える今の気持ちを手紙に書いた。8年後にみんなと開けるのが楽しみ」と話した。

同校は2020年に100周年を迎え、タイムカプセルは記念事業に携わった19年度の卒業生分に続き2本目の封入となった。卒業生が20歳になる年に開封するという。

(浜松総局・吉田直人)

①8年後、この「タイムカプセル」を開ける年に児童は何歳になりますか。(**20**) 歳

②児童はこの「タイムカプセル」に何を入れましたか。
(**未来の自分に宛てた手紙や写真など**)

③あなたなら、この「タイムカプセル」に何を入りたいと思いますか。1つ書きましょう。
(**(例) 未来の自分を描いた絵 8年後の自分 仲間と撮った写真 など**)

④見出しの口には、どんな言葉を入れたらよいですか。「タイムカプセル」を開けるときの気持ちを想像して、10字以内で書きましょう(句読点はつけません)。

(例)開けるの楽しみ(7字)／自分は何を入れたかな(10字)
みんなで開けたいね(9字)／思い出ずっしり(7字) など

年 組 名前